

事務事業名	プラネタリウム公開事業	担当	教育委員会 科学教育センター 科学教育センター
政策名	1 「人づくり」～豊かなこころアップ!～	施策名	4 生涯学習の推進
成果指標	名称	単位	3 年度実績
	プラネタリウム一般公開開催日数	日	19
	プラネタリウム一般公開観覧者数	人	1918
	プラネタリウム団体利用観覧者数	人	1902
事業概要	科学教育センターは直径18mドーム式、プラネタリウム投影機及びデジタル投影用プロジェクターほか補助投影機、音響機器を備え、生涯学習の一環として上映期間中の毎週土曜日、夏季休業中（夏休み）に1日2回程度、おとな 高校生以上 200円、子ども 4歳以上～中学生 100円で一般市民に公開している。また、平日には団体利用の受け入れ、また、県民の日協賛事業として6月にプラネタリウム無料公開を実施している。		
3 年度実績・成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・プラネタリウム一般公開事業は32日開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置期間中は投影中止となったため、19日間の公開となった。しかし、ニーズに合った番組選定やTwitterを利用した宣伝、ホームページからの事前予約導入など集客を狙った工夫をしたことで、例年と比較すると観覧者数は約70%増の1918名と大幅な増加となり、効果が得られた。 ・アンケートから約98%の観覧者は一般公開の評価を「とても良かった」、「良かった」としていることからプラネタリウム一般公開の満足度は高いといえる。 ・今年度はコロナウイルス感染防止策の影響で、遠出ができない状況下での観覧者増も否めなくもない。観覧者のニーズに合った公開の工夫及び充実をしていきたい。 		
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 <ul style="list-style-type: none"> ・Twitterを利用した宣伝の更なる充実 ・プラネタリウムを用いた話題の天文現象の紹介 ・夏休みを利用したプラネタリウム一般公開の充実（投影回数、番組編成等） ・震災特別公開等、観覧者の心に残るような公開企画・運営の工夫 		